

第60回住吉大社全国弓道大会

5月1日第60回住吉大社全国弓道大会が住吉大社特設遠的射場に於いて開催され参加者721名による熱戦が繰り広げられました。

本大会は戦後GHQによって武道禁止令解かれた翌年の昭和26年にいち早く第一回大会が開催されました。更に弓道復興に強い決意を持たれた先代の小笠原流三十世宗家小笠原清信先生は第四回大会より墓目奉射を続けられ、現在それを継承して三十一世宗家、小笠原清忠先生が奉仕しております。

本年、競技に先立って行われた小笠原流宗家による、「墓目」の儀式は奈良時代の「朝服(ちょうふく)」を着装して行われました。

墓目射手の小笠原清忠宗家がお召しになられたのが「深紫(ふかきむらさき)」小笠原清基若先生が「浅紫(あさきむらさき)、手明介添、替弓持のお二人に「深緋(ふかきひ)」、替矢持、矢拾のお二人が「浅緋(あさきひ)」の装束をお召しになっての執行でした。



奈良時代の装束を着装しての「墓目」

競技の成績結果は次の通り。

団体

学生の部

【女子】

神島高(楠あゆみ・谷口亜由美・坂本望)
信州大学 日高高校

【男子】

甲南大(恒松洋吾郎・奥野俊・芦田亘)
天理大 神島高

女子の部

静岡県(中神沙奈美・大須賀裕喜・片山正美)
兵庫県 山口県

男子の部

山口県(廣實佳祐・杉岡孝治・上野隆夫)
兵庫県 岡山県

個人

学生女子の部

楠あゆみ(神島高) 森幸恵(日高高)
村松史織(信州大) 岸本理沙(甲南大)
宮下詩帆(信州大)

学生男子の部

芦田亘(甲南大) 仲純平(神島高)
小山竜矢(日高高) 廣澤誠哉(天理大)
吉田誠宏(天理大)

一般女子の部

中井真紀(三重県) 相坂恭子(兵庫県)
吉森範子(兵庫県) 原田喜美子(愛媛県)
曾根恭子(徳島県)

一般男子の部

上野隆夫(山口県) 杉岡孝治(山口県)
西村英信(岡山県) 江川昌也(和歌山県)
竹島昌典(大阪府)

大阪府連5月度例会

5月8日万博公園記念弓道場に於いて大阪府連5月度例会が開催されました。当日は競技開始に先立ち、勤労者大会出場選手・都市間交流スポーツ大会出場選手の壮行会が盛大におこなわれました。参加者112名。競技結果は次の通りでした。

参段以下の部

男子 平野雅一(茨木) 小出雅士(高津)
女子 梅本ひとみ(茨木)

四・五段の部

男子 國本 健(堺) 里山良光(交野)
糸井良典(造幣)
女子 林 直子(万博) 松島由紀(万博)
藤倉久子(豊中)

称号者の部

男子 時田安雄(吹田) 古跡孝和(高津)
井上英夫(枚方)
女子 湯川久子(豊中) 山田直美(高津)
谷口明美(茨木)

団体の部

豊中市弓道協会 堺弓道協会
茨木市弓道協会

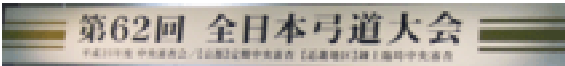


壮行射礼の皆さん (写真：井上英夫)

称号者伝達講習会

5月22日大阪城弓道場に於いて称号者伝達講習会が開催されました。本年は改変された事項はなく「基本に忠実」である事が求められました。詳細については各クラブに於いて伝達されるものと思います、指導に従って日頃の修練を重ねましょう。ご指導くださった講師の先生方は次の通りでした。

- 主任講師 教士六段 高辻照生
- 講師 教士六段 小松正美
- ” 教士六段 吉山伸二
- ” 錬士六段 梶川和男
- ” 錬士六段 高見勝彦



5月2日～6日まで第62回全日本弓道大会が開催されました。大会結果は次の通りでした。

演武結果 錬士の部



二位入賞
五段 谷口明美(茨木)



審査昇段・昇格者

六段 六段 錬士



柴田慶子(茨木) 松本利津子(高槻) 北岡登志子(堺)
5月5日(京都) 5月5日(京都) 5月6日(京都)

(表題写真：才門香織)

速報

5月28日 (浜松)
錬士昇格 佐々木誠郎(吹田)

近畿地区昇段昇格者(5月1日付)

- 九段 奈良 吉本清信 範士八段
- 八段 滋賀 中野秀也 範士七段
- 七段 京都 藤原進 教士六段

東日本大震災義援金報告

5月31日取り纏めの「全弓連義援金」
¥1,508,475、 を振り込みましたので
ご報告致します。ご協力ありがとう御座いました。

弓道場・クラブ紹介

《 造幣局弓道部・桑弓会 》



造幣局弓道部
糸井良典道場代表



桑弓会
田中隆一代表

造幣局弓道部は大正14年に創部され、戦後中断されていた部を昭和28年に(故)長尾武男範士九段によって復活されました。部員には小川祝男教士七段もおられ、退職後も部員の指導に御尽力いただきました。

現在の活動としましては、大阪府実業団射会、大阪府連例会、住吉遠的大会への参加で、特に大阪府実業団射会には昭和34年に開催された第1回大会から参加しています。

これからも若い部員の育成とレベルアップに努め、全国勤労者大会への出場を目標に頑張っていきたいと思っております。

桑弓会は昭和40年頃、当時造幣局弓道部に在籍されていた(故)長尾武男範士九段のご尽力により、造幣局弓道部OBの新たな活動の場として設立されました。

現在は、桑弓会代表田中隆一教士六段の指導の下、修練に励んでいます。



実業団射会



実業団遠的